

会 議 録

会議の名称	令和6年度第2回葛飾区健康医療推進協議会		
開催日時	令和6年11月20日 午後1時30分開催		
開催場所	葛飾区医師会館		
議 題	協議事項 (仮称) 第3次かつしか健康実現プラン(素案)について		
会 議	公開・非公開の別	公 開	非 公 開
	非 公 開 の 理 由	1. 法令等の規定により非公開 2. 第 回開催の会議の決定により非公開 3. その他 ()	
会 議 録	公開・非公開の別	公 開	一部公開 非 公 開
	非 公 開 の 理 由	葛飾区情報公開条例第9条第 号 該当	
出席者 職・氏名	亀井会長、大山副会長、藤澤委員、小笠原委員、佐々木委員、島田委員、杉浦委員、槇野委員、大橋委員、小関委員、金澤委員、板橋委員、坪井委員、塩田委員、矢吹委員、長南委員、新井委員、清古委員、下村委員、鈴木委員、中林委員		
事 務 局	健康部地域保健課		
審 議 経 過	別紙要点記録のとおり		

令和6年度 第2回
葛飾区健康医療推進協議会 要点記録

<会議次第>

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 健康部長挨拶
- 4 協議事項
(仮称) 第3次かつしか健康実現プラン (素案) について
- 5 閉会

<開会>

健康部次長	<p>本日は、お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。令和6年度第2回葛飾区健康医療推進協議会を開催させていただきます。</p> <p>健康部次長の下村でございます。会長に議事を譲るまで進行させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は傍聴の方が3名いらっしゃっております。</p> <p>傍聴する方へのお願いでございますが、会議中は、携帯電話、スマートフォン等につきましては、マナーモードに設定するか、電源をお切りいただくようお願いいたします。また、傍聴人は意見を述べたり、質問したりすることはできませんのでご了承ください。</p> <p>なお、本日の協議事項にもなっておりますが、今年度策定予定の(仮称)第3次かつしか健康実現プランの策定支援事業者が事務局側にありますのでご了承ください。また、議事録作成のため、音声を録音させていただきますので、こちらもご承願いたします。</p>
-------	---

<会長挨拶>

健康部次長	<p>それでははじめに、本協議会の会長、亀井会長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
亀井会長	<p>本協議会の会長の亀井でございます。本日はお忙しい中お集まりくださいまして、ありがとうございます。</p> <p>令和6年度の第2回目の会議となります。議題は今年度策定予定の(仮称)第3次かつしか健康実現プランの素案についてでございます。</p>

	<p>区の健康医療に関する目標や取組などが示された計画となります。委員の皆様からの忌憚のないご意見をできるだけ多く頂戴できればと思います。ご協力の程どうかよろしくお願い申し上げます。</p>
--	---

<健康部長挨拶>

健康部次長	<p>ありがとうございました。 続きまして、区側委員を代表して清古健康部長よりご挨拶申し上げます。</p>
健康部長	<p>健康部長の清古です。いつも大変お世話になっております。 第3次かつしか健康実現プランの素案がまとまりましたので、ご意見いただきたいと思います。 この計画の特徴が大きく3つありまして、まず今まで別の計画となっていた自殺対策計画と食育推進計画を包含した総合的なプランとなっております。次に基本目標を4つから5つに増やし、5つ目の基本目標に環境整備ということで全体の健康づくりを支える形で盛り込んでいます。最後に子どもからの意見を伺うということも考えております。なるべくわかりやすいように概要版を早く作り、カラーで読んでもらえるようにしておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
健康部次長	<p>次に協議に入ります前に本日の資料の確認をさせていただきます。資料は事前に送付させていただきましたが、お持ちいただいておりますでしょうか。</p>
配布資料の確認	
健康部次長	<p>それではこれからの議事進行につきましては、亀井会長にお願いしたいと存じます。 どうぞよろしくお願いいたします。</p>

<協議事項>

(仮称) 第3次かつしか健康実現プラン (素案) について

会長	<p>それでは本日の次第に従い協議事項ですが、「(仮称) 第3次かつしか健康実現プラン (素案) について」、事務局から説明をお願いいたします。</p>
----	--

健康部次長	【資料1-1～1-3により説明】
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、只今の説明につきまして、ご質問等ございますか。</p>
副会長	<p>新規の重点事業として、受動喫煙対策の公衆喫煙所の設置は大変好ましいことだと思いますが、自殺対策として行うことで重点的に何か入れられないかと思いました。</p> <p>受動喫煙対策もそうですが、自殺に至る原因はいくつもあり、依存症対策が重要だと思っています。受動喫煙対策だとニコチン依存症ですが、自殺にも関係するかもしれません。他の依存症だとアルコール依存症や、薬物依存症も自殺の原因となります。</p> <p>新たに計画に加えられた自殺対策に関する事業の一環として、アルコール、ニコチン、薬物に関する依存症対策を重点事業として加えるべきではないかと思っています。</p>
健康部長	<p>現在ギャンブル依存症など様々な依存症が問題となっており、お金に困って闇バイトなどに手を出しているのではないかなどと色々言われています。検討させていただきたいと思っています。</p>
副会長	<p>健康部長の話を聞いて、ゲーム依存症もあると思いました。また、闇バイトだと SNS 依存もとても問題だと思います。</p> <p>精神疾患については、地域包括の「にも包括」という形で精神疾患にも包括して対応しようと言われていています。健康における依存症は重要でして、4、5年後には色々な依存症がさらに増えている可能性もあります。重点事業としてニコチンの依存症対策や、WHO ではアルコールが危険薬物として週に休肝日を3日設けなければならないと言われていていますので、依存症対策を是非お願いしたいと思っています。</p>
委員	<p>子どものスマホ依存症について、WHO でスクリーンタイムの話があり、0歳から1歳は「推奨されない」、2歳からは「1時間以内」などとされていますが、実際には赤ちゃんに見せて、それが原因で子どもがスマホにのめり込んでしまうことがあると思います。1回見てしまうと時間は延びる一方で、減らすことは難しいと思いますし、難しいとは思いますが何か対策が必要かと思っています。</p>

健康部次長	<p>最近はお子さんにスマホを見せている方は結構いらっしゃるかと思います。改めて検討したいと思います。</p>
副会長	<p>P. 50、51 の高齢者の健康づくりでフレイル予防を取り上げていただいております、P. 57 の実施事業には骨粗しょう症予防検診があります。整形外科では骨粗しょう症を含めてロコモといった形で運動器障害と言いますが、内科的、他の面から見ますと骨に関するものと筋肉に関するものは別として、筋肉のサルコペニア対策も行わなければならないと考えております。骨粗しょう症は骨がもろくなると骨折しますが、筋肉も弱くなってくると転倒骨折しやすくなります。</p> <p>サルコペニア対策は現在、筋肉元気健診という形で70歳は対応できていますが、それを広めながら、サルコペニア対策として筋肉が衰えないように何らかの形で入れていただきたいと思っています。</p>
健康推進課長	<p>サルコペニア対策ということで、副会長からお話いただいたとおり、現在は70歳を対象として健診を実施しています。また福祉部と連携しながら介護予防の中でサルコペニア対策・フレイル予防を一体となって行っています。</p> <p>健診で早めに見つけることと、そうならないように予防として運動、食事でのたんぱく質摂取をこれから広げていく必要があり、福祉部、健康部が一体となって取組を進めてまいりたいと考えています。</p>
副会長	<p>健康部ではヘモグロビンやアルブミン、BMI 等で該当者に低栄養指導と機能訓練を行っていただき、福祉部ではもう少し緩い基準で、アルブミンや BMI 等を踏まえてオーラルフレイル、栄養障害の対策をしていただいておりますが、認識させる活動が不足していると感じています。</p> <p>長寿健診の結果をお渡しする際のフレイルの冊子の一部だけでもサルコペニアに特化した内容に修正させていただき、特定健診の65歳から74歳ぐらいの方にも将来のフレイル予防、現状のサルコペニア対策といった内容で両方に配れるような体制でもう少し認知してもらいたいと考えています。</p>
健康推進課長	<p>フレイルは少しずつ理解いただけていますが、サルコペニアはまだわからない方がいらっしゃるので、気をつけていただくためにもまずはサルコペニアを知っていただかなければいけないと考えております。</p>

	<p>サルコペニア対策について、今はリーフレットなどを使ってはいませんが、健診を受ける方、受けた後の方が気づいて取り組んでいただくように工夫して進めてまいりたいと考えます。</p>
副会長	<p>認知させるための案内やポスターは重要なので考えていただきたいと思います。</p> <p>もう一つ、体を動かして筋肉を維持させる上で、外に出て集まってもらうことや運動する機会を作ることが大変重要でして、区内でも自治町会やスポーツ連盟の各種活動などがありますが、有機的に連動できていないと感じます。</p> <p>ファミリー層が少数派となり、高齢者独居や、将来的に独居になる人が多くなると、地域がバラバラになっていきます。既存の町会や、スポーツ連盟の各種団体に区の方から働きかけて地域づくりや外出の機会づくりを進めていかないと閉じこもりの社会になってしまいます。</p> <p>サルコペニアを知らせることと併せて、筋肉を維持して健康でいるための通いの場について、既存の組織を活用し、特にスポーツは太極拳やヨガ、ラジオ体操などの活動も重要ですので、健康部や福祉部だけでなく教育委員会なども通して活動していただきたいと思います。</p>
健康推進課長	<p>計画では高齢者の健康づくりの実施事業に「高齢者の健康づくりの推進」として生涯スポーツ課で実施している事業が入っています。</p> <p>区でも健康に関係する事業は色々ありますので、各取組とどのように繋げていくのかというところで進めてまいります。</p>
委員	<p>高齢者が身近に運動できる公園などの場所の確保を積極的に進めていくことが大事だと思います。</p> <p>また、副会長の話された太極拳なども公園で活動していますが、公園の空き地に健康遊具があれば、簡単に体を動かすことができるので良いと思っています。</p> <p>計画には生涯スポーツ課の色々な事業がありますが、スポーツ協会もそれぞれ 41 団体が小学校低学年から高齢者まで一生涯できる取組を進めております。</p>
健康部次長	<p>健康遊具は積極的に力を入れて整備してきたという実績もございます。また、健康遊具をご活用されている高齢者の方</p>

	<p>がたくさんいらっしゃる旨の話を聞いております。</p>
委員	<p>機器はまだまだ充実されていないので、地域の人たちが活用しやすいように、設備等をより増やしていただければと思います。</p>
健康部次長	<p>まだ活用できてない方もいらっしゃいますし、先程外に出る機会が少なくなってしまうのではないかと、孤立化してしまうのではないかとのご意見もいただきました。</p> <p>チラシでお配りしたモンチャレも活用の一つだと考えております。健診や運動、マラソン大会、町内の盆踊りなどに来ていただいた方が QR コードを読み込んでポイントとなるようにし、様々な区内の健康に繋がるイベントを活用できればと考えております。</p> <p>区民の健康を環境整備という部分で下支えしてさらに区民の健康意識を高めていきたいと考えております。</p>
委員	<p>「かつしか糖尿病・慢性腎臓病アクションプランの推進」について、重点事業としていただきありがとうございます。</p> <p>患者団体ですが、できるだけ私達の仲間を作らないように活動してきておりますので、非常にありがたいと思っております。健康診断を未受診の方や、治療を中断された方に受診を促していただけるとのことで、患者団体としては非常に安心感があります。</p> <p>糖尿病や腎臓病によって透析を開始すると、診療報酬の問題があり、ほとんどの患者が東京都の中の医療助成で賄っていてなかなか医療費のことを意識していないということがあります。また糖尿病及び腎臓病になると、非常に生活が制限され、食事の面でも自分自身が非常に困ることになりますので、対策いただけてありがたいです。</p> <p>令和 12 (2030) 年までの継続と記載されておりますので、非常にありがたく、御礼申し上げます。</p>
健康推進課長	<p>団体の方と協力しながら、生活習慣病予防教室の中で普通啓発を進めているところです。</p> <p>糖尿病や慢性腎臓病についてはかからないように、かかったとしても悪くならないようにと考えており、未治療の方や、治療を途中でやめてしまった方に対して、受診の機会を設けるような形で働きかけております。中には受診に繋がらない方たちもいらっしゃいますので、どうにかしたいと考えてお</p>

	ります。
委員	<p>地域での健康づくりや、65歳以上で地域の方と顔見知りをつくる機会を社会福祉協議会の助成で行っております。民生委員の協議会は19地区ありますが、それぞれ任意でテーマを決めて、サロン活動やヨガ教室、昭和歌謡歌合戦、植物を植える等を継続しております。</p> <p>予算が少ないため色々と工夫をして、地域の体育館等を使って地域のアマチュアのバンドや、落語家を目指している若手の方などを呼ぶこともあります。</p> <p>区とはまた別の取組ですが、そういう繋がりは大変なので続けたいと考えております。</p>
健康部次長	<p>区でも花いっぱい運動を環境課で行っているように事業や補助等によって、活動を支援できるものもあるかと思います。</p> <p>今後も連携を取り、皆様の健康に繋がればと思います。</p>
副会長	<p>駅前などで行われている花いっぱい運動は地域の方が参加しているのか業者に委託しているのか、こういった形で実施しているのでしょうか。</p>
委員	<p>植物は購入しています。例えば、柴又にフロリズ花壇がありますが、そこでは植物の苗を買ってきて、地元の中学校、小学校、保育園などが一緒になって花を植えています。江戸川では地元の会長がチューリップの球根を新潟から仕入れ、土手の河川敷に花壇を作るという活動をしています。会費などはそんなに集めていませんが、そういった協賛のような形もあると思います。</p>
副会長	<p>地域でそのような活動ができるのはとても良いと思います。</p>
委員	<p>自治町会連合会では、社会福祉協議会から助成金をいただいております。私共の地域では花風船の会という小地域活動の名称をいただいております。具体的には駅前のロータリーの花壇などに、花を植え替えたりしています。近くの地区センターに集まって健康体操をしたり、カラオケをしたり、色々なダンスをやったり、19地区で独自性をもって活動をしています。</p> <p>チューリップの件も江戸川の河川敷で、約24のグループが</p>

	<p>参加し、新潟県の五泉市から葛飾区が購入した約二万個のチューリップの球根を植え込む活動になっています。3月頃満開になる予定で、その時にセレモニーを行う予定です。高齢者の方々が参加し、いきいきとした活動をさせていただいております。</p>
副会長	<p>そういった活動で高齢者が植物を愛でながら暮らせることは良いことだと思いますので、拡充してもらいたいです。</p> <p>それを進める面もあるかもしれませんが、夏の暑さを解消する上で、少なくとも区道の街路樹に、町会を活用し植樹活動をして緑を増やして欲しいと思います。</p> <p>新聞報道を見ると、23区内で葛飾区は緑化率がかなり低い方のように、区道に街路樹と日影があってその近くに花も植えてもらって緑のまちかつしかに向けて活動をしていただければと思います。何らかの形で植樹してクーリングシェルターも良いですけど、日影が欲しいと思います。</p> <p>また、子どものスポーツの時に、熱中症を防いでどうスポーツを両立させるかが重要であると思います。例えば、野球では途中でクーリングタイムを設ける等、色々やっているようですので、クーリングシェルター以外の熱中症対策について充実していただければと思います。</p>
健康部次長	<p>花いっぱい運動については、基本的には区で花苗を購入し、植える方を皆様にご協力いただいております。町会別にコンテストなども毎年実施しております。</p> <p>区道の街路樹については、枝葉を剪定して日影がないという実態があります。一方で、冬場の落ち葉の処理など、すぐ近くにお住いの方はそういった問題もあり、なかなか難しい部分がございます。</p> <p>一方、今年度は特に熱中症が多かったです。今年度、大塚製薬と区で協定を結び、来年度から全体に拡大する形になるかと思いますが、OS-1の提供や講習会の開催など、民間事業者を入れながら積極的に取組をしていきます。</p>
委員	<p>屋外のスポーツでは、特に河川敷に全く日影がないので対応をお願いしたいと思います。</p> <p>また、葛飾では総合地域クラブということで、水元と小谷野で活動しています。人材等がなかなか難しいところですが、これから総合地域クラブを活性化することで、地域の皆さんがすぐ運動できるのではないかと思います。地区委員会や生</p>

	涯スポーツ課と、スポーツ推進委員が一緒になって対応できると良いと思います。
政策経営部長	それぞれ地域の特性を生かした活動をしており、生涯スポーツ課もそれを支援させていただいている状況です。担い手が出てこない、新たなクラブがなかなか立ち上がらないという課題はありますが、地域に即した様々な活動をしていただいておりますので、引き続き生涯スポーツ課の方でも取り組んでいきたいと思っています。
副会長	総合地域クラブは新小岩や奥戸のあたりにもできると良いのではないのでしょうか。高齢者総合相談センターとセットのような形であると良いと思います。 また、先程の大塚製薬との協定についてですが、内容はどのようなものになっていますか。
健康部次長	熱中症対策と災害医療対策の協定となっており、お互いに情報提供をしながら進めていくことになっています。まずは健康部から始めており、来年度以降、全庁的にできればと思っています。
副会長	どこまで進んでいますか。
健康部次長	例えば夏場にクーリングシェルターでそういったものを提供してもらうことや、OS-1の場合消費期限があるので、水で溶くタイプにすることなども、これから具体的に進めていきます。今年度は健康部へのイオンウォーターの提供や、昨年度の災害医療訓練時にも提供がありました。
副会長	クーリングシェルターはどれくらいの数があり、どの程度提供されるのですか。
健康部次長	数は手元に資料がなく、お答えができないところです。
副会長	せっかく OS-1 の話があるのであれば、クーリングシェルターで備蓄や対応ができる体制になっているか、災害の時にどのように活用できるかが疑問でした。
健康部次長	具体的な部分についてはまだ決まっていないところです。

<p>委員</p>	<p>スポーツについて、私はソフトボールをしています、どこから加わればいいのか、どこに連絡すればいいかわからないという話がすごく多いです。</p> <p>町会では高齢者が多く、なかなか連絡手段や入口を作りづらいのであれば、行政がフォローできると良いのではないかと思います。各団体でやるべきだとは思いますが、難しい部分がありますのでマッチングを自治体の方で手助けしていただけると助かります。</p> <p>またP.74、75で「自殺防止対策を推進したほうが良いと思う対象」の1位が「小・中・高校生」になっていて、「自殺対策の取組をして有効と思うもの」では「居場所をつくること」が1位になっていますが、「区の取組」としては、居場所づくりが明確には入っていないようです。</p> <p>例えば居場所の一つとして、子ども食堂などを活用できるとすごく良いと思います。子ども食堂を運営している人は、大変苦勞しており、今も十分にフォローしていただいているとは思いますが、より活動しやすくなるような環境を行政で作っていただけると、少しずつ対策が進むようになると思います。</p>
<p>子育て支援部長</p>	<p>現在は、子ども・若者支援助成ということで、地域の活動団体などを助成させていただいており、そのメニューの一つとして、子ども食堂へ運営費等を助成させていただいています。また、更なる充実に向けて、地域の7か所に子ども未来プラザという施設を作ります。児童館をさらに発展させて、子育ての拠点にしていこうということで、今は3か所出来ておりますが、その中に調理施設等を作り、そういったところでも皆さんが子ども食堂の活動をできるように方針を作っておりますので、なかなか限りはありますが、行政の施設も活用していただければと思います。</p>
<p>福祉部長</p>	<p>すべての区民を対象にしているわけではありませんが、高齢者・シニア世代に関しては、総合的なマッチング支援はできないかということで検討を進めているところです。今のところシニア活動支援センターを拠点にし、地域の情報を集約しながら相談できる窓口を設置していきたいという構想を持っています。まだまだこれからの話ですので、皆様にお約束できるようなしっかりしているものがすぐにはできるかという不安なところはありますが、基本的な考え方としては、こういったことを考えているところです。</p>

委員	<p>入口の話ではスポーツ協会 41 団体のホームページで、各活動の情報を掲載しています。また、広報においても、それぞれのイベントの募集もございますので、是非それをご参考に参加していただければありがたいなと思います。</p> <p>各連盟で大会を開催しておりますので、そちらに連絡していただければ、対応ができるようにしておりますので、ご一報お願いしたいと思います。</p>
健康推進都市担当課長	<p>健康アプリ「モンチャレ」で、区の中のスポーツや、体操教室を健康活動として行っており、アプリの中でポイントの対象一覧として集約されています。そこを見ていただき、その活動に参加していただくというはできると考えております。これから色々なスポーツの活動や、地域の活動がどんどん増えていきますので、モンチャレを活用いただければ入口がわかりやすくなると思います。</p> <p>高齢者の方はなかなかアプリを使うのは難しいかもしれませんが、若い世代や 50 代、60 代の方には今から慣れていただくことでサルコペニア対策など予防にも繋げられると思います。</p>
委員	<p>歯科について、オーラルフレイルとフィジカルフレイルは、密接な関係があります。オーラルフレイル、口腔器官が低下すると、栄養不良などになりますが、そうすると必然的にフィジカルフレイル、サルコペニアになっていくということで、非常に密接に結びついています。</p> <p>歯科医師会においても成人歯科健診、長寿歯科健診を行っていますが、これだけで終わってしまうのではなく、医科の健診と両方を受けるように宣伝していただきたいと思います。例えば歯周病が進んでいる人に対して糖尿病はどうかを聞くなどをしていますので、そのような問いかけを区の方でも行っていただきたいと思います。</p>
健康部長	<p>それぞれの節目年齢で行われていますが、情報がそれぞれにあり、総合的に見られない等といったこともあります。総合的な情報を確認できるよう検討していきたいと思います。</p>
副会長	<p>節目というのはすごく重要だと思いますが、各健診をバラバラにやっていると感じます。福祉部のもの忘れ予防健診の節目の年齢と、健康部のがん検診の節目の年齢は一緒に対応できるはずですが郵送が別々になっています。</p>

	<p>郵便料が高くなり、その負担がある中で、協力していただいた方が郵便料の削減になります。「この年齢は全部やりましょう」という風に、それぞれで実施しているという体制は、見直せないでしょうか。少なくとも、健康部・福祉部においては同じ年齢で同じ郵送とし、それぞれでやらないように徹底してもらいたいと思います。</p>
委員	<p>なぜそれが必要なのか、例えば歯周病になると糖尿病が悪化するなど密接な関係があるとか、そのようなパンフレットやリーフレットを作っていただき、一緒に入れて郵送していただけるとかなり効果があると思います。</p>
健康部長	<p>事業ごとに予算がついてそれをどう横串を刺すかなかなか難しいところです。今後、デジタル化が進めば、効率的に進められるのではと思いますがお時間をいただきながら検討したいと思います。</p>
委員	<p>クーリングシェルターのことですが、東京都内では墨田区・世田谷区・新宿区だったかと思いますが、薬局をクーリングシェルターとして解放し、中に入って座って涼んでいただくことで熱中症対策をする、ということを確認区と提携して行っているはずです。</p> <p>街を歩いていて、熱中症になった時に、区が用意した施設まで行くというのは大変ですので、近い薬局で休み涼んでいただくのは1つの手ではないかなと思います。</p>
健康部次長	<p>ご協力ありがとうございます。担当部署に話をさせていただきたいと思います。</p>
委員	<p>救急事業は青天井で伸びる一方で、限られた体制で対応しておりますので、こういった計画で、熱中症予防や健康増進が図られるのはとても良いことだと思います。</p>
健康部長	<p>大きな課題ですので全庁的に対応していきたいと思います。</p>
委員	<p>自殺防止教育について、教育指導課の指導のもと、学校でも取り組んでいます。中学生は本当に切実かと思いますが、小学校でも高学年ぐらいになりますとリストカットなどそういう形で学校でも課題だと思っておりますので、色々な</p>

	教材を活用しながら進めているところです。
健康部長	P. 80 の No. 45 「児童・生徒の SOS の出し方に関する教育」の ことと認識しています。自殺対策についても、全庁的に取り組む 必要があると思います。
委員	子どものメンタルケアに関して、子ども自身からの SOS の 発信という話もいただきました。他にいくつかありますが、 一つは居場所作りということが重要かと思います。若い世代 ですと、情報収集するにあたって SNS がかなり大きな情報源 になると思いますので、そことの連携というのが一つありま す。あとは、小学生など、比較的若い世代の場合、周りの大 人が気づくかどうかがあります。気になる子どもがいらっし ゃったときに、気づいた大人がどこに相談できるか、そうい った視点を持っていることが重要です。
保健予防課長	子どもの SOS の出し方については大変重要と認識してい るところです。ゲートキーパーを増やし、親など周囲の人が気 付けるような体制にしていきたいと考えています。
委員	自殺に関しては、色々なところから対応する必要があり、 大変かと思います。ニュースでありましたがコンビニに薬を 置いて良くなったという話では、オーバードーズなどの危険 もあります。また、学校で気を付けるべきなのか、家で気を 付けるべきなのか、ひとり親世帯だとなかなか気づけないの で、どこで気づけるのかが気になります。
委員	モンチャレについて、先程イベントの情報がアプリ内に集 約されているので、そこを見ていただければという話があり ましたが、今ダウンロード数はどれくらいでしょうか。今日 初めて知ったので、町内会のボードでの案内を活用できると 良いと思います。 また、せっかく葛飾区の YouTube もあるので、そこで普及 もした方が良いと思います。あと TikTok で「葛飾区」という 名前でアカウントを持っている人がいるようなので、できれば そのように名前を使われないように、先にアカウントを作 ってしまうのが良いかと思います。 計画でも色々なイベントが載っているのです。そういう告知を もっとした方が良いと思います。あまりお金のかからない範 囲で、イベントを横断的に色々告知ができると良いと思いま

	す。特にフードフェスタは色々な世代の方がいらっしゃるの で、そういうところで告知できるとうまく動かすことができる のではないかと思います。
健康推進都市担当課長	モンチャレの登録者数は現在 11,280 人です。また、広報に ついてですが、YouTube では区長からの発信を行い、TikTok は行っていませんが、Instagram や Facebook でも配信して おります。フードフェスタでもブースを出して周知し、2 日間 で 300 人ぐらいの登録がありました。地道に周知活動を行っ ているところでございます。
副会長	基本目標 3「安全安心な生活環境の確保」の重点事業が「風 しんの流行拡大および先天性風しん症候群の発生防止対策の 強化」のみとなっていますが、新興感染症・再興感染症に対 する対策強化といったことも考えていくべきだと思います。 もう経験したくないですが、備えは必要だと思いますので検 討していただきたいと思います。

<その他事項>

会長	他にご意見等ございますか。
(意見なし)	

<閉会>

会長	事務局から連絡事項をお願いいたします。
健康部次長	委員の皆様方、活発なご意見をいただきありがとうございました。本協議会の会議録でございますが、事務局で概要をまとめ、本協議会の会長、副会長にご確認いただき、区の公式ホームページに掲載させていただきたく予定ですので、よろしく お願いいたします。 次に、今後のスケジュールでございますが、次回は2月頃を 予定しております。また改めてご連絡させていただきますので、 よろしく 事務局からは以上でございます。
会長	ありがとうございます。 それでは、これをもちまして、令和6年度第2回葛飾区健康

	<p>医療推進協議会を閉会させていただきます。 議事進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>(終 了)</p>
--	--